

成長投資促進に向けた金融市場の機能強化

金融庁 齊藤 貴文

我が国が持続的な成長を実現していくためには、スタートアップをはじめとする成長企業や、AI・半導体等の戦略分野に対し、十分な成長資金が供給されることが不可欠である。政府は「強い経済」の実現に向け、官民連携による成長資金供給の拡大を重要課題として位置付けている。

こうした認識の下、2026 年 7 月に政府において策定された「成長投資を促進するための金融戦略 ― 資産運用立国のアップグレード ―」では、「資産運用立国」の取組を更に発展させ、官民連携による戦略分野への成長投資の促進、日本企業の事業再構築・再編を支える資金の好循環の創出が目指されている。

金融戦略では、「金融機関・市場の機能強化」の柱の下、「厚みのある金融市場の実現」が掲げられ、社債市場の活性化、PE ファンドやベンチャーキャピタルの健全な発展の促進、ベンチャーキャピタルによるスタートアップ支援の強化、個人投資家への多様な投資商品の提供、株式市場構造の在り方の検討等が盛り込まれている。また、2026 年 9 月に金融庁において策定された 2026 事務年度金融行政方針でも、金融戦略に掲げられた施策の着実な具体化・実行を進めることが重要課題として位置付けられている。

本報告では、こうした政府全体の政策の方向性を踏まえつつ、スタートアップ等への成長資金供給の促進に関して、金融庁の近年の取組と今後の取組方針を概観する。

以 上